

2011/3 INTERIM BUSINESS REPORT

第86期中間報告書

2010年4月1日～2010年9月30日



日本高周波鋼業株式会社

証券コード：5476



代表取締役社長

大西 功一

売上高

(対前年同期比) 52.3%増

19,713 百万円

営業利益

前年同期は1,409百万円の損失

281 百万円

経常利益

前年同期は1,537百万円の損失

260 百万円

中間純利益

前年同期は1,593百万円の損失

214 百万円

1株当たり中間純利益

1円46銭

株主の皆様にはますますご清栄のことと存じ上げます。

当社第86期上半期(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)が終了いたしましたので、その事業の概況および中間決算の内容についてご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

当中間期におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外経済の回復に伴う輸出の増加、国内における減税・補助金制度等の政策効果に支えられ、緩やかながらも着実な回復軌道を辿ってまいりました。特殊鋼業界につきましても輸出向け需要が堅調であったこと、国内では需要業界である自動車関連向けに加え、産業機械向け需要が回復したこと等により、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産水準は着実に回復してまいりました。

このような環境下、当社グループは需要業界の回復に伴う販売数量の増加と需要環境の変化に対応する生産体制の整備やコスト改善活動に取り組んだ結果、当中間期の業績は連結売上高19,713百万円(前年同期比52.3%増)、連結営業利益281百万円(前年同期は1,409百万円の損失)、連結経常利益260百万円(前年同期は1,537百万円の損失)、連結純利益214百万円(前年同期は1,593百万円の損失)となりました。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、足元のわが国経済は、世界経済の減速、円高の進行、政策効果の縮小等により、先行きに不透明感が増しております。

こうした状況の中で当社グループは、営業面では高機能・高付加価値製品の拡販ならびに中国を中心とした新興市場の取り込みによる最大限の受注確保を図ります。生産面では、工程能力・物流管理の再点検による生産性の向上、ならびに外部調達費をはじめとした更なるコストダウンを実施し、収益の確保を図ります。

また、引き続き安全の確保、環境保全、コンプライアンスを強化する活動を実施し、株主や顧客の皆様からの信頼に応えられる企業の構築に努めてまいります。

なお、当期の中間配当につきましては、今後の経営環境が不透明であるため、その実施を見送らせていただくことといたしました。

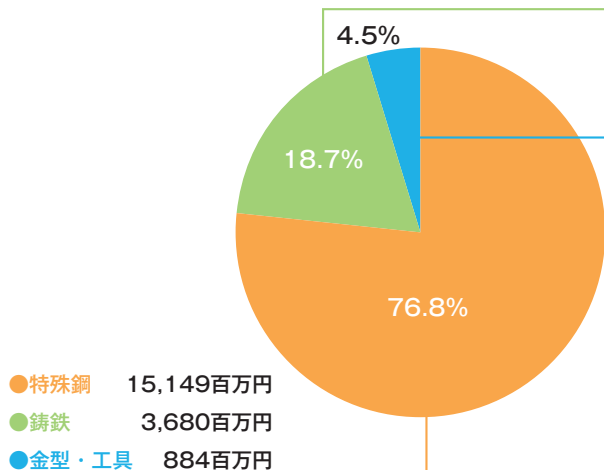
株主の皆様には今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年11月

注記事項 ※本報告書は平成22年10月29日発表の第2四半期決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後公表される可能性がある訂正情報や業績予想の修正情報や決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

セグメント別概況

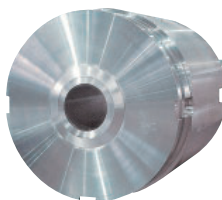
売上高構成比



- 特殊鋼 15,149百万円
- 鋳鉄 3,680百万円
- 金型・工具 884百万円

● 特殊鋼部門 15,149百万円 (76.8%)

HDD向けや自動車関連向け需要が堅調に推移したことに加え、工具鋼や産業機械向けの需要が回復したことにより、売上高は15,149百万円（前年同期比42.5%増）と増加いたしました。また営業利益につきましては、19百万円（前年同期は1,089百万円の損失）となりました。



コンテナタイヤ



特殊合金線

● 鋳鉄部門

3,680百万円 (18.7%)

海外需要を背景に主力のトラック関連や建設機械向け製品の需要が堅調に推移するとともに、新規需要を取り込んだ結果、売上高は3,680百万円（前年同期比115.6%増）と増加いたしました。営業利益につきましては257百万円（前年同期は156百万円の損失）となりました。



射出成型機部品

● 金型・工具部門

884百万円 (4.5%)

自動車関連向け金型部品に加え、工具製品の需要が回復したことにより、売上高は884百万円（前年同期比46.1%増）と増加いたしました。また営業利益につきましても4百万円（前年同期は164百万円の損失）となりました。



特殊工具製品

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
資産の部	41,098	39,693
流動資産	21,047	19,068
現金及び預金	173	120
預け金	732	665
受取手形及び売掛金	8,745	6,648
製品	2,598	2,742
仕掛品	5,006	5,141
原材料及び貯蔵品	3,353	3,314
その他	449	443
貸倒引当金	△13	△8
固定資産	20,050	20,625
有形固定資産	18,718	19,190
建物及び構築物	3,482	3,601
機械装置及び運搬具	6,488	6,711
土地	8,507	8,507
その他	240	369
無形固定資産	102	106
投資その他の資産	1,228	1,328
投資有価証券	891	974
その他	373	391
貸倒引当金	△36	△37
資産合計	41,098	39,693

	当中間期 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
負債の部	23,403	22,160
流動負債	16,650	15,405
支払手形及び買掛金	7,209	5,659
短期借入金	6,806	7,215
長期借入金 (1年内返済)	16	16
その他	2,618	2,513
固定負債	6,753	6,754
退職給付引当金	3,291	3,436
土地再評価に係る 繰延税金負債	2,370	2,370
その他	1,091	946
純資産の部	17,694	17,533
株主資本	16,856	16,644
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	△508	△723
自己株式	△33	△30
評価・換算差額等	837	888
その他有価証券 評価差額金	103	154
土地再評価差額金	734	734
負債・純資産合計	41,098	39,693

(注) 金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 (平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで)	前中間期 (平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	19,713	12,946
売上原価	17,741	12,742
販売費及び一般管理費	1,690	1,614
営業利益又は営業損失(△)	281	△1,409
営業外収益	109	249
営業外費用	131	377
経常利益又は経常損失(△)	260	△1,537
特別損失	39	62
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	220	△1,600
法人税、住民税及び事業税	36	9
法人税等調整額	△30	△15
少数株主損益調整前 中間純利益	214	—
中間純利益又は中間純損失(△)	214	△1,593

(注) 金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

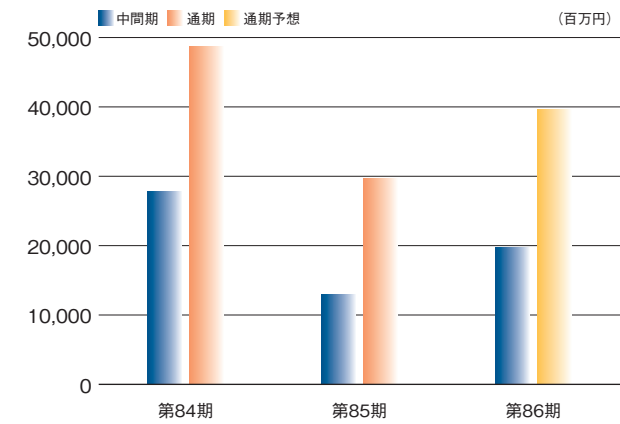
(単位：百万円)

	当中間期 (平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで)	前中間期 (平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	682	△1,251
投資活動による キャッシュ・フロー	△301	△415
財務活動による キャッシュ・フロー	△260	1,811
現金及び現金同等物 の増減額(減少△)	120	144
現金及び現金同等物 の期首残高	786	235
現金及び現金同等物 の中間期末残高	906	379

(注) 金額は百万円未満の端数を切り捨てております。

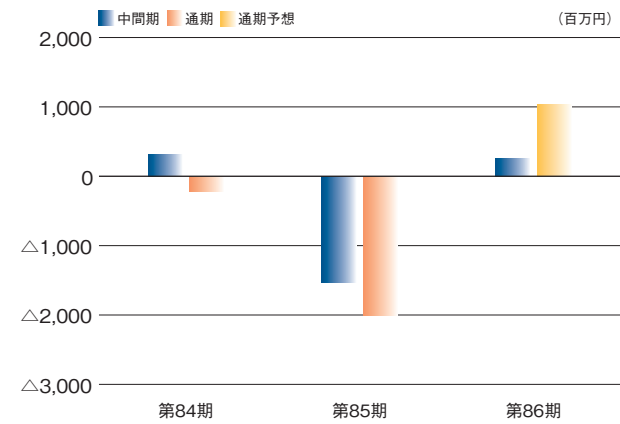
業績の推移

売上高



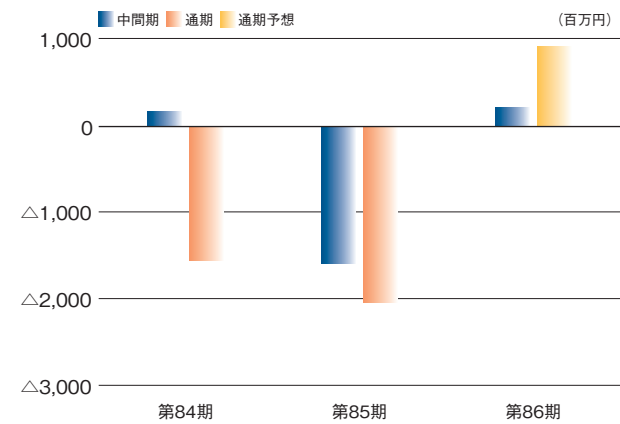
(百万円)	27,802	12,946	19,713
(百万円)	48,747	29,691	39,600

経常利益



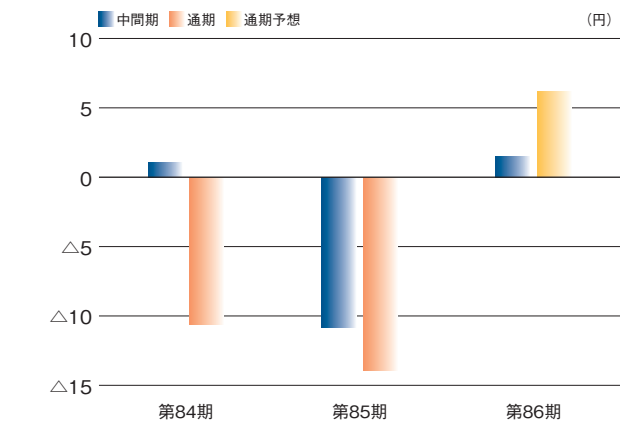
(百万円)	313	△1,537	260
(百万円)	△224	△2,003	1,030

中間（当期）純利益



(百万円)	153	△1,593	214
(百万円)	△1,560	△2,043	910

1株当たり中間（当期）純利益



(円)	1.04	△10.86	1.46
(円)	△10.64	△13.93	6.21

業績の予想について

平成22年10月26日に発表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

第86期業績予想

売上高	(対前年同期比) 33.4%増 39,600 百万円
営業利益	前年同期は1,875百万円の損失 1,170 百万円
経常利益	前年同期は2,003百万円の損失 1,030 百万円
当期純利益	前年同期は2,043百万円の損失 910 百万円
1株当たり当期純利益	6円21銭

配当状況

当期末の配当につきましては、今後の業績動向や経営環境を考慮して検討してまいります。現時点では未定とさせていただきます。配当予想につきましては、業績の見通しが得られ、開示が可能となった時点で速やかにお知らせします。

	1株当たり配当金（円）			配当金総額 （年間）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （年間）
	中間期末	期末	年間	（百万円）	（%）	（%）
第86期	0.00	未定	未定	—	—	—
第85期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
第84期	0.00	1.50	1.50	220	—	1.1
第83期	0.00	3.50	3.50	513	27.6	2.4

トピックス

（株）カムス 北陸に集約在庫センター設立

当社の工具鋼販売会社であるカムスは、全国5拠点（北関東・南関東・中部・大阪・北陸）で鋼材の在庫機能・加工・熱処理・表面処理までの一貫サービスを行っております。

この度、カムス北陸テクノセンターを移転すると同時に、同所に集約在庫センターを設立し、2010年10月から本格稼働しました。

これにより、これまで懸案であった、当社とカムスが独自に在庫管理していたことによる在庫の重複や欠寸法の問題を解消、さらに配送物流網の整備を実施し、顧客サービスの向上を図ってまいります。



会社データ (平成22年9月30日現在)

会社概要

会 社 名	日本高周波銅業株式会社
設 立	昭和25年5月18日
資 本 金	156億69百万円
所 在 地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階 TEL 03-5687-6023 (代) FAX 03-5687-6047
上 場	東京証券取引所1部上場
売 上 高	連結 296億91百万円 (平成21年度実績) 単体 214億20百万円 (平成21年度実績)
代 表 者	代表取締役社長 大西 功一
従 業 員 数	連結 1,081名 単体 491名
事 業 内 容	高級特殊銅および超合金の製造販売 各種高級特殊銅および超合金の線・棒・鍛造品・加工品、冷間圧造品
主 要 取 引 銀 行	みずほコーポレート、三井住友、三菱東京UFJ、みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代 表 取 締 役 社 長	大 西 功 一
代 表 取 締 役 常 務	田 中 慶 壽
常 務 取 締 役	永 尾 卓 己
常 務 取 締 役	古 瀬 司
常 務 取 締 役	林 田 敬 一
取 締 役	久 留 島 靖 章
取 締 役	平 賀 範 明
監 査 役	伊 藤 俊 介
監 査 役	竹 内 誠 一
監 査 役	田 淵 啓 仁
監 査 役	西 村 悟

(注) 1. 平賀 範明氏は社外取締役であります。
2. 田淵 啓仁、西村 悟の両氏は社外監査役であります。

株主データ (平成22年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式 252,043株を除く)	146,624,131株
株主数	15,421名

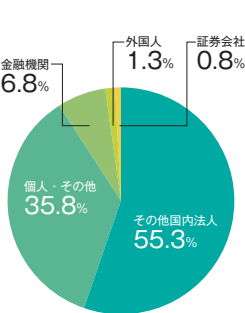
大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.66
浅井産業株式会社	2,712	1.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,660	1.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,617	1.10
豊田通商株式会社	1,100	0.75
日本証券金融株式会社	791	0.53
多田 勉	663	0.45
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口1)	631	0.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口3)	587	0.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口6)	559	0.38

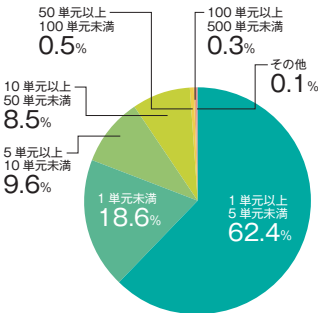
(注) 持株比率は自己株式(252千株)を控除して計算しております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



事業所

■本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL 03-5687-6023 (代) FAX 03-5687-6047

■大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480 (代) FAX 06-4802-1481

■名古屋支店

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル8階
TEL 052-232-3410 FAX 052-232-3413

■北関東営業所

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-20-5071 FAX 0276-20-5072

■Bangkok Liaison Office

39/9 Rama 3 Rd., Chongnonsee, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand
TEL 86-2294-9258 FAX 66-2294-9260

■上海事務所

上海市徐匯区肇嘉浜路777号 青松城大酒店7階707号
TEL 86-21-6443-5402 / 5404 FAX 86-21-6443-5407

■富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181 (代) FAX 0766-84-3468

グループ会社

■高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127 FAX 0178-22-2468

■高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL 047-328-3201 FAX 047-328-6797

■株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005 FAX 0276-40-5008

■エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175 FAX 0766-84-3137

■株式会社東北コアセンター

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108 高周波鑄造内
TEL 0178-46-1856 FAX 0178-43-0153

■Alloy Tool Steel, Inc

13525 East Freeway Drive, Santa Fe Springs, California, 90670-5686 U.S.A
TEL 562-921-8605 FAX 562-802-1728

■株式会社北熱

〒930-0106 富山県富山市高木西115
TEL 076-436-1377 FAX 076-436-1394

株主×モ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで

定時株主総会 毎年6月中に開催

株主名簿管理人 〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

1単元の株式数 1,000株

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL <http://www.koshuha.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の証券会社になります	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

当社のホームページでも詳しい情報を同時に開示しております。ぜひ併せてご覧ください。

<http://www.koshuha.co.jp>

日本高周波

検索



TOPページ



IR トップページ



日本高周波鋼業株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
Tel.03-5687-6023(代) Fax.03-5687-6047 URL : <http://www.koshuha.co.jp>

